

セブンS(アクリルシリコン樹脂透明塗膜)の性能

試験項	II I	試験結果 S-T工法	下 地	試験条件等			
低温安定	: 性	合格	_	かたまり無く均一			
付着強さ(1)	標準時	1.9 (19.6)	モルタル	0.7以上			
N/mm²(kgf/cm²)	浸水時	1.8 (18.1)		0.5			
付着強さ(2)	標準時	1.4 (14.6)	タイル	_	JIS A 6909 (複層塗材) の方法を 準用した		
N/mm²(kgf/cm²)	浸水時	1.1 (11.3)		_			
温冷繰り返し作用に	(1)	異常なし	モルタル	ひび割れ、膨れ剥がれなどがない			
対する抵抗性	(2)	異常なし	タイル	一 ひひ割れ、膨れ、刺がれなどがない			
浸 水 性	(me)	0	スレート	0.5以下			
(D)# \$1/2-kL	(1)	異常なし	スレート	変退色、著しい光沢低下がない			
促進耐候性	(2)	異常なし	タイル	変感色、者が、元が低下がない			
伸び率(%) 引張り強度 N/mm²(kgf/cm²)		300		約1mm層 引張り強度200mm/min JIS			
		3.0 (30)		形 IIIIII/音 与门及75虽及200IIIII/IIIII	JIS A 602		
亀裂追従性()	mm)	4.0	スレート	約1mm層 引張り速度20m	m/min		
主材乾燥時「	指触	0.5	タイル	JIS K 5600			
土 们 钇 深 时 1	TT /1	120	3-170	1 010 K 3000			

主材乾燥時間	指 触	0.5	タイル	JIS K 5600			
土 M 钇 深 时 间	硬 化	8	7170	JIS N 3000			
TI ale his	(1)	異常なし タイル					
耐水性	(2)	異常なし	スレート	小に17月夜夜			
좌고 !! 소니싼	(1)	異常なし	タイル	飽和水酸化カルシュウム液に1ヶ月浸液			
耐アルカリ性	(2)	異常なし	スレート	現代の版化ガルクュリム液に1ヶ月反液			
耐 酸 性		異常なし	タイル	5%塩酸に7日間浸液			

セブンS(アクリルシリコン樹脂透明塗膜)の特長

- 1. 透明な塗膜なので、タイル仕上げや打放し仕上げの高級な意匠性を損なうことはありません。
- 2. 防水性に優れた透明塗膜なので、外壁からの雨水 侵入を防ぎます。
- 3. 機密性が高く、遮断性に優れているので酸性ガスや塩分の侵入から、コンクリート軀体を保護します。
- 4. タイル面及びコンクリート面等への付着性が良好なので、長期にわたり外壁面を保護します。
- 5. 高耐候性上塗との組合せ効果で、耐久性、耐汚染性に優れた仕上げが得られます。



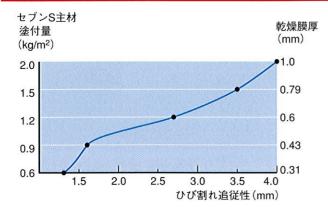






打放し面の仕上り

亀裂追従性





主材塗り

タイル張り面やコンクリート 打放し面の自然さを生かしつつよみがえらせる

外装タイル仕上げの建物は、美しく、耐久性にも優れているので、近年非常に多くなっております。

しかし、長期にわたる紫外線、温冷繰り返し、雨水、塵埃、酸性ガス、風、振動などの影響によって、タイル仕上面に汚染物の付着、ひび割れ、浮き、剥落、目地部よりのエフロレッセンスおよび中性化の拡がりなどの各種の劣化現象がみられ、タイル表面の適切な補修は、重要になってきております。

一方、コンクリート打放し面についても風合いを生かしつつ防水・軀体保護を行うことは重要であります。 「セブンS」は、耐久性に優れた結合材をベースにしている「透明な塗膜」なので、耐久性、防水性、施工作業性、意匠性に優れタイル張り面及びコンクリート打放し面の外観を損なわずに、いつまでも美しく維持することが可能です。

又、汚染防止機能剤「セブンヨゴレガード」を塗付する事により、低汚染仕上げを可能にしました。

主なタイル面改修仕上げ材に於けるセブンSの位置づけ

現状の劣化状態から 要望される塗り仕上材の品質

- 1. 表面ひび割れをカバーできる
- 2. 汚染の少ない仕上げ
- 3. 保護機能の高い耐久仕上げ



主なタイル面改修塗仕上げの品質

	仕 様		施工性	タイルの模様・質感	対汚染性	耐水性	耐アルカリ性	酸性	耐 久 性	機 防 水	防藻・防かび	能 保 護	施エコスト		持性
1	1 セブンS仕上げ		0	0	0	\bigcirc	0	0	0	0	0	0	\triangle		見・耐久・防水
2	2 浸透性吸水防止材		0	0	\triangle	0	\triangle	\triangle	\triangle	×	\triangle	×	0	短期的な撥水	
3	ウレタン樹脂系		0	0-	0	0	0	0	0	×	\bigcirc^{*3}	\triangle	0	美観•保護	
4	透明塗料 仕上げ	アクリルシリコン樹脂系	0	0-	0	0	0	0	0	×	O*3	\triangle	\triangle	美智	鼰·耐久保護
5	江上(1)	常乾フッ素樹脂系		0-	0	0	0	0	0	×	O*3	\triangle	\triangle	美観·耐久保護	
6		ウレタン樹脂系	0	Δ	Δ	0	0	0	0	×	O*3	\triangle	0	タ	保 護
7	エナメル	アクリルシリコン樹脂系	0	Δ	Δ	0	0	0	0	×	O*3	\triangle	\triangle	イ	耐久保護
8	仕上げ	常乾フッ素樹脂系	0	Δ	Δ	0	0	0	0	X	O*3	Δ	\triangle	ル感	耐久保護
9			Δ	×	×	0	0	0	0	0	Δ	0	\triangle	消	耐久•防水
10			0	×	×	Δ	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	0	失	保 護
11			_	0	△*1	0	△*2	△*2	△*2	X	×	X	_*4	((目地劣化)

〈評価〉◎:優 ○:良 △:やや良 ×:不良

- *1 目地モルタル部の蓄積塵埃や析出白華物によるタイル面汚染。
- *2 目地モルタルの風化、ひび割れ強度低下など。
- *3 防藻、防カビ対応した上塗材を想定して評価した。
- *4 無処理の場合は施工コスト不要であるが、今後、目地モルタルひび割れ、風化強度低下、雨水侵入による不具合などが生じ、放置の場合より高額な補修施工コストが必要となると推定される。









セブンS-F 工法施工例



ガラスブロック面 施工例





S-F 工法施工例





セブンS-T 工法施工例



S-C 工法施工例



S-C 工法施工例



水性セブンS-T 工法施工例



水性セブンS-T 工法施工例

標準塗装仕様

2	工 程	材料名	希釈 (重量)	塗り付け量 (kg/m²)	塗り 回数	工程時間(時間)			
■s-	■S一T工法								
1	下塗り	セブンSシーラー	無希釈	0.15~0.2	1~2	3以上			
2	主材塗り	セブンS	水0~3	0.3~0.5	1	3以上			
3	主材塗り	セブンS	水0~3	0.3~0.5	1	16以上			
4	上塗り	セブンSトップM#30	無希釈	0.12~0.15	1	2以上			
5	上塗り	セブンSトップM#30	無希釈	0.12~0.15	1	24以上			
■s-	-F工法(1~:	3工程までは、SーT工							
4	上塗り	セブンSFトップM#30	無希釈	0.12~0.15	1	2以上			
5	上塗り	セブンSFトップM#30	無希釈	0.12~0.15	1	24以上			
■s-	-Y工法(1~!	5工程までは、SーTエ	法と同じ)						
6	低汚染仕上げ	セブンヨゴレガード	無希釈	0.03~0.05	1	24以上			
s-	-C工法								
1	下塗り	セブンSコンクリート シーラー2T	無希釈	0.15~0.2	1~2	3以上			
2	主材塗り	セブンS	水0~3	0.3~0.5	1	3以上			
3	主材塗り	セブンS	水0~3	0.3~0.5	1	16以上			
4	上塗り	セブンSトップM#30	無希釈	0.12~0.15	1	2以上			
5	上塗り	セブンSトップM#30	無希釈	0.12~0.15	1	24以上			
水性	■S-TI	£							
1	下塗り	水性セブンSシーラー	水0~10	水0~10 0.13~0.15		3以上			
2	主材塗り	セブンS	水0~3	0.3~0.5	1	3以上			
3	主材塗り	セブンS	水0~3	0.3~0.5	1	16以上			
4	上塗り	水性セブンSトップ	水0~10	0.12~0.15	1	2以上			
5	上塗り	水性セブンSトップ	水0~10	0.12~0.15	1	24以上			
水性	■S-YI	±(1~5工程までは、水	く性S-Tエ	法と同じ)					
6	低汚染仕上げ	セブンヨゴレガード	無希釈	0.03~0.05	1	24以上			
水性	■s-cI	去							
1	下塗り	セブンSコンクリート シーラー Ⅱ	水0~10	k0~10 0.13~0.15		3以上			
2	主材塗り	セブンS	水0~3	0.3~0.5	1	3以上			
3	主材塗り	セブンS	水0~3	0.3~0.5	1	16以上			
4	上塗り	水性セブンSトップ	水0~10	0.12~0.15	1	3以上			
5	上塗り	水性セブンSトップ	水0~10	0.12~0.15	1	24以上			

- ●下地の状態により、下塗り材の塗り付け量に差異が生じる場合があります。●陶器質や無釉薬タイルの場合、セブンSシーラーは乾燥後2回目を追いかけ塗りして下さい。●セブンヨゴレガードは、セブンSトップ塗装終了後、翌日以降にエアスプレー等で吹き付けて下さい。
- ●タイルが接地面から張られている場合、接地面から10cm程、塗装は避けて下さい。
- ●斜壁部は下地の十分な乾燥を確認の上、セブンS主材塗り1kg/m2を基準にして下さい
- ●下地の吸い込みが多く、濡れ色にならない部分は、表面乾燥後その部分を増し塗りして下さい。 (溶剤系シーラー
- ●上塗りは、水性、溶剤共に艶有・半艶(溶剤型のみ:セブンSトップM # 30艶消)があります。
- ●セブンSトップM#30艶消仕上げの場合、1回目塗りは半艶を塗って下さい。

施工時の気象条件 (以下のような条件の時は施工をさけて下さい)

- ●気温5℃以下、湿度85%RH以上の時。
- ●施工時、及び改修仕上げ材の乾燥効果過程で降雨のある場合、又は、予想される時。
- ●結露、霧、雪、霜等水分の影響が施工時前後で予想される時。

施工万法

- ①下地ごしらえはセブンS仕上げ前に十分行って下さい。②深目地の場合、目地底入り隅、タイル木口へ刷毛で丁寧に各工程塗り付け十分に造膜をさせる。または、浅目地に埋め戻し、十分に目地モルタルを乾燥後施工して下さい。③コンクリート打ち放し面のピンホール(巣穴)、ひび割れ等は、美装性などに影響するため、事前に出来るだけ目立
- ③コンクリート打ち放し面のピンホール(巣穴)、ひび割れ等は、美装性などに影響するため、事前に出来るだけ目立たないよう十分補修して下さい。
 ④タイルの剥落部、浮き箇所、ひび割れ箇所は、事前に張り替え、又はエボキシ注入、シーリング材充填等の補修をする。コンクリート面の欠損及び、ひび割れシーリング処理面などはボリマーセメントモルタルなどで補修を行うが、その際、周囲の色調、下塗り剤の濡れ色になるべく合うようにボリマーセメントモルタルを調整する。
 ⑤伸縮目地やその他のシーリング材で補修の必要な箇所も十分処理する。
 ⑥シーリング用プライマーやエボキシ注入材は、経時的に見苦しい黄変むらとなるので、表面に残らぬよう処理する。
 ⑥シーリング材の打ち替えは2成分形アクリルウレタンをお薦めしております。他のシーリング材の場合、シーリング材の上は養生するか、見切り、シーリング材の上に塗装は避けて下さい。(シーリング材とに塗装する場合、営業にご相談下さい)
 ⑥アックスや油脂などが表面に付着している場合は、研磨紙ずり、及びシンナー拭き等によって除去して下さい。
 ⑤目地部、ひび割れ部などからの白華物流下(エフロレッセンス)は、硬質ブラシやスクレーパー、へらなどで、出来るだけ除去し、微酸性液(希塩酸しゆう酸等)で洗浄除去後、水洗乾燥する。なお、微酸性液で、目地モルタル、

- るだけ除去し、微酸性液(希塩酸、しゅう酸等)で洗浄除去後、水洗乾燥する。 なお、微酸性液で、目地モルタル、 タイル裏面モルタル、及びその他のセメントモルタル、コンクリート面の劣化、強度低下を生じさせないよう十分注 意する。 ⑩かびや藻などの微生物汚染を生じている場合は、アルコール液等で殺菌処理して下さい。
- ①塵埃や付着異物などの汚染物は、セブンエコクリーナー等を用い高圧水洗浄(150kg/cm²以上)で除去する。 ②水洗後のタイル・目地面を十分に乾燥する。
- バルルはマント・ル・ロや国で 「カル・モルス・マッ) 二液反応硬化形の材料は、指定された比率で調合して下さい。基剤と硬化剤の比率が適切でない場合、硬化剤の 入れ忘れなどにより、塗膜が完全密着硬化せず、不具合を発生することがあります。
- の施工の際には、仕様工法の施工要領書をご確認の上、不明点については営業にお問い合わせ下さい。

仕様器具での主材模様



砂骨ローラー/中毛ウールローラ



砂骨ローラー模様





使用製品と荷姿







セブンSトッフ 12kgセット

14kgtyl/4kgtyl
4.22kgセット/4.06kgセット
11kgセット/3.3kgセット
11kgセット/3.3kgセット
12kgセット/3kgセット
14kg/4kg
12kgセット/3kgセット
12kgセット/3kgセット
12kgセット/3kgセット
2.5kgセット/3.125kgセット
11kgセット/3.3kgセット
11kgセット/3.3kgセット
160/40
40ポリ缶
40ポリ缶
1kgセット

注意事項

- ●平成23年8月18日より水性セブンSシーラー・水性セブンSトップ・ セブンSコンクリートシーラーⅡの缶入目が変更になりました。 ●直射日光、風雨を避け屋内で保管する。 ●セブンSシーラー、セブンSコンクリートシーラー2T、セブンS塗替用シーラー、セブンSトップM30各種、セブンヨゴレガード、セブンファンデクリヤー、二液硬化剤は、溶剤系塗料ですので、狭い場所での換気に 注意し、防毒マスクなどの対策をして下さい。引火性が有りますので 火気厳禁です。



Seven Chemical 株式会社 セブンケミカル

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-17-14 新宿シティ源共同ビル4F 電話 03 (3366) 2616(代) FAX 03 (3366) 2619

徳島市沖浜3丁目63-1 株式会社建設塗工

TEL088-655-1453 FAX088-655-7173